

平成24年第2回中津川市教育委員会定例会議事録（要旨）

日 時 平成24年2月15日（水） 午後1時30分

場 所 にぎわいプラザ 4-1会議室

出席委員 松田 幸博 田島 雅子 横井 晃

小幡 隆徳 大井 文高

事務職員	山内事務局次長	尾関文化スポーツ部長
	松井教育次長兼学校教育課長	原文化振興対策監兼文化振興課長
	市岡新図書館対策監	今井教育企画課長
	梅本幼児教育課長	和田教育研修所長
	幸脇阿木高等学校事務長	鈴木発達支援センター所長
	林企画統括主幹	牧野国体推進室長兼スポーツ課長
	田口生涯学習課長	片田新図書館準備室長
	松岡東美濃ふれあいセンター所長	丹羽鉱物博物館長

小林図書館長

会議日程

- 1 開 会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教 育 長 報 告
- 4 議 事
- 5 閉 会

番 号	議 題	結 果
議第1号	中津川市議会(定例会)に提出する議案の意見について	承 認
議第2号	中津川市教育委員会附属機関の設置等に関する条例施行規則の一部改正について	承 認
議第3号	中津川市教員住宅管理規則の一部改正について	承 認

〔開 会〕

〔議 事〕

【松田委員長】 それでは議事に入ります。日程第1議第2号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について、の1（平成23年度中津川市補正予算について）」、説明をお願いいたします。

【教育委員会事務局】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】 ご意見ご質問はありますか。補助金の関係から図書館に予定していた予算を組み替えるというものです。私は賛成云々の問題ではないと考えています。教育委員会としての意見を市長に伝えたいと思っています。

【横井委員】 委員長が言われたように建設に向けて非常に後向きで残念です。教育委員会としては今まで通り新図書館は教育的投資であり、時代を担う子どもたちには欠くことのできない施設であると考えています。

【松田委員長】 この補正予算については現状では仕方ない面もありますが、以前に審議承認した予算が大幅に組み替えかえられ大変です。このことについては、意見として市長に伝えていきたいと思います。よろしいでしょうか。

続いて、繰越明許費についてお願いします。

【教育委員会事務局】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】 ご意見ご質問はありませんか。

【横井委員】 蛭川中学校の耐震補強は以前から強度の問題がありましたが。

【今井教育企画課長】 平成20年度の最終の審査で文科省の耐震指標により耐震度があると判定され補強工事はなくなりました。

【松田委員長】 その他にご意見ご質問はありませんか。

それでは次に議第2号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について、の2（平成24年度中津川市歳入歳出予算について）」、教育企画課から説明をお願いします。

【今井教育企画課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】 ご意見ご質問をお願いします。

【横井委員】 学校等でのLED化についての対応は。

【今井教育企画課長】 第一中学校、加子母中学校の体育館の照明は耐震補強の中でLED対応の予定です。一般教室については体育館ほどメリットがないという事で従来どおり蛍光灯で進めていきます。

【田島委員】 体育館を避難所に利用するという話ですが、備品購入はそのためですか。

【今井教育企画課長】 防災備蓄倉庫を設置する予定ですが、緊急用の防災備品を購入する予定です。防災備品以外にも体育館用の椅子等も購入します。

【松田委員長】 奨学金について緊急経済対策の枠がなくなり、予算的な余裕が無くなり融通性が無くなるわけですね。

【今井教育企画課長】 予算内での対応となります。

【松田委員長】分かりました。

他にないようですので、学校教育課願います。

【松井学校教育課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問ございましたら願います。

【田島委員】小学校管理費、中学校管理費の交付金が減額されていますが。

【松井学校教育課長】小学校管理費の交付金は主にバス代の補助です。減額により保護者の負担増が懸念されます。中学校管理費は音楽交流、部活動の充実が減額となります。バス代、消耗品など保護者の負担増が懸念されます。

【松田委員長】他にありませんか。

私からですが、教師用指導書の有無で予算が大きく変わりますね。

【松井学校教育課長】今回は中学校です。少なくとも各教科最低1セットで5万円ほど。子どもたちに同じ教育水準を提供するための大切な資料と考えています。

【松田委員長】8500万円というのは、要は指導書の金額としてということですね。

【田島委員】先の小中学校管理費のバス代の件ですが、保護者の負担増が懸念され心配ですね。

【松田委員長】予算が本当に厳しいですね。その他にありませんか。

ないようですので、次の教育研修所願います。

【和田教育研修所長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。

ないようですので次に移ります。幼児教育課願います。

【梅本幼児教育課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。

ないようですので次に入る前に、ここで10分休憩を取ります。

〔休憩〕

【松田委員長】再開します。阿木高校から説明をお願いします。

【幸脇阿木高等学校事務長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。

ないようですので次に移ります。発達支援センターから説明をお願いします。

【鈴木発達支援センター長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。

ないようですので次に移ります。生涯学習課から説明をお願いします。

【田口生涯学習課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。

【田島委員】公民館総務費についてですが、利用者から公民館の修繕についてお話を聞く機会がありました。修繕費の予算減の中で修繕計画をお知らせください。

【田口生涯学習課長】修繕箇所は各公民館からの要望により予算付けしています。

【大井教育長】公民館図書室の整備充実は、どの事業に含まれていますか。

【田口生涯学習課長】公民館図書室の充実は蔵書や備品については図書館です。ただし、子育て創生事業という補助事業により平成23年度は神坂、山口、川上公民館の図書室の整備、キッズコーナーや図書コーナーの整備や平成22年度でも公民館図書室の備品を整備しています。

【大井教育長】今後公民館をソフト、ハードの両面についてどのように整備充実させるか、根本的な見通し、計画をたてながら予算を連動させていく必要があると思いますが。

【田口生涯学習課長】公民館及び公民館図書室の整備につきましては、当然そのように進めていきたいと思っております。それで現在総務部で公共施設のマスタープランを進めており、全体計画に基づいて公民館、公民館図書室の整備を考えていきたい。

【市岡新図書館対策監】ソフトの部分ではあとの図書館予算で説明させていただきますが、計上しています。ただ、公民館の今後のあり方については予算化しておりません。今後の課題です。ハードについては生涯学習課長から申したとおりですが、ソフトについても、そのあり方を含め研究していきます

【松田委員長】他にご意見ご質問はありませんか。

それでは次に移ります。新図書館準備室をお願いします。

【市岡新図書館対策監】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。補正予算とも関連する部分ですので、同様に意見を出すことになると思いますが、よろしいですか。

【横井委員】補正予算でも議題になりましたが、24年度の当初予算でも新図書館の建設事業はカットされています。教育委員会としては異議を申し上げた方がいいと思います。

【松田委員長】当初予算に盛り込まないというのは、教育委員会としては異議があるということですが、いかがでしょうか。

【横井委員】図書館に関することですので、新図書館準備室と図書館の説明を一緒をお願いしてはどうですか。

【松田委員長】そうですね。それでは図書館をお願いします。

【市岡新図書館対策監】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】それでは、新図書館準備室と図書館を合わせてお願いいたします。

先ほど委員から、当初予算に盛り込まないことに異議がある旨お話をいただきましたが、意見を伝える必要もあると思いますが、いかがでしょうか。私自身当初予算に盛り込まないことはなかなか納得し難いと思います。正直なご意見をお願いします。

【横井委員】新図書館を楽しみにしていた子どもたちにどう説明したらいいのか。教育委員会として期待していた図書館建設が中止となり、大変落胆しています。最終決定ではないので、是非子どもたちのために建設するという方針が出ることを期待したいと思っています。

【田島委員】図書館建設に最初から関わり、多くの方の熱意または「知る」という欲求を肌にかけて表現に困っています。現状は「今は不必要」という意見の基に「大人の思い」で進んでいます。「これからの中津川市を背負っていく人たち」のために教育委員会は仕事をしているので、この市の規模には是非必要ですので建設を進めていただきたいと思います。

【小幡委員】教育に必要な施設・設備の充実は、できるときにやるべきだと思っています。できれば進めていただけないものかと思います。

【大井教育長】私は生涯学習社会の意味も含め、読書活動が一番の基盤・根幹になるという信念を持っています。そのスタートが子どもですから、就任から読書活動、読み聞かせの充実を進めてきました。その先には子どもたちが社会へ出ていくときに、生涯学習のできる条件整備を行政が行う必要があります。新図書館だけではなく公民館図書室の充実も含めて一体的に整備を進めていくうえでも、その中核を担うのは中央にある図書館です。中核になる図書館と地域図書室等の充実も、物的・人的両面からやらなければいけないと考えています。

図書館あるいは読書活動に対する興味関心を大人にも高めていく必要があるのではないかと思います。建設だけではなく、そこできちっと説明をしていくことが必要だと思っています。

【松田委員長】教育長のおっしゃるとおりもう少し大きな意味で、読書の関心を高めていくことが非常に大切です。図書館は市の教育に対する考えたかの現われでもあります。今後もそういうところを訴えていく必要があります。

他にご意見等なければ、補正予算同様に意見として回答したいと思いますが、よろしいでしょうか。

【田島委員】読書推進事業で減額の理由はお聞きしましたが、ブックスタートやら図書館行事、図書館ボランティアの養成講座などには支障はありませんか。

【市岡新図書館対策監】全体的に予算は大変厳しいですが、委員の指摘の講座等は開催していきます。ただし、全体として予算は縮小傾向にありますので工夫しながら引き続き実施していきます。

【田島委員】既存の図書館も充実しながら各館の連携も図り、図書館の活性化を進めていきたいと思います。それと広報の関係ですが、「図書館だより」がとても読みやすく、充実してきました。作成に関わる人たちも時間をかけて取り組まれていると思いますが、一定のスタイルができればボランティアさんや委託等にして、また別の取組にマンパワーを向けることも検討してみてはどうですか。

【市岡新図書館対策監】地域の公民館図書室との連携や学校図書館との連携を図るために人件費を計上しておりますので、しっかりフォローしていきます。それをしないと図書館の必要性について市民への啓発が不足しますので、そこを中心に24年度はやっていきます。

「図書館だより」については、今年度から季刊とし別にキッズ用に春夏冬の休み前に出しています。職員の負担もありますが楽しみでもあります。

【松田委員長】よろしいでしょうか。

それでは次に移ります。文化振興課からお願いします。

【原文化振興課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。

ないようですので、次にスポーツ課から説明をお願いします。

【牧野スポーツ課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】 ご意見ご質問はありませんか。

【田島委員】 市民体育総務事務費の子ども金メダル事業ですが、スポーツ・文化両面で注目を集めています。子どもたちの憧れになりつつあります。今後もこのまま継続をお願いします。

【尾関文化スポーツ部長】 スポーツに限らず文化面も含め当初から進めてきています。どんどん活用していただきたいと思っています。

【松田委員長】 是非子どもたちの励みになるような誇りに思えるものに育てていっていただきたいと思います。

【横井委員】 歳入の雑入の中に1898万5千円の説明にスポーツ振興助成金がありますが。

【牧野スポーツ課長】 t o t oの補助金です。正式名称は独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金です。これは23年度と同様に雑入で計上しています。

【松田委員長】 よろしいですか。その他ございませんか。

私から意見です。スポーツ少年団等の体力づくりは、もちろん社会勉強にもなります。支援体制を拡充して活動の幅が広がると良いので、よろしくをお願いします。他にありませんか。

ないようですので次に国体推進室からお願いします。

【牧野国体推進室長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】 いよいよ国体開催です。中津にも予算に見合った賑わいがほしいところです。

【牧野国体推進室長】 学校関係でお願いがあります。1つは小中学生の観戦で先般も校長会で話しさせていただきましたが、できるだけ多くの小中学生並びに幼稚園、保育園から観戦に来ていただきたいと思います。それと炬火リレーも小中学生をメインに選考したいと思います。

【松田委員長】 それでは、次に鉱物博物館からお願いします。

【丹羽鉱物博物館長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】 ご意見ご質問はありませんか。

【田島委員】 予算が相当減額されていますが、運営できますか。

【丹羽鉱物博物館長】 鉱物博物館では今年度大きな修繕がありまして、その分24年度は減額になっています。後は様々な予算を切り詰めて計上しました。これ以下になると、運営に支障がでてきますが。

【尾関文化スポーツ部長】 博物館については毎年度減であり、企画展や印刷物の発行等思うようにいかない状況です。一番心配なのは、図書館中止の穴埋め経費捻出のために博物館の統廃合があがることです。

【横井委員】 博物館が非常に厳しい環境であるというのは、この予算を見ても感じます。中津川市の予算で一番かかるのは実は職員の人件費です。人件費が高いから委託するというのもありますが、職員だからこそできることもあり、こういった文化的なことは逆に職員じゃないとできないと言えることが大事だと思います。是非いろいろな工夫、試みをしてがんばっていただきたいと思っています。

【丹羽鉱物博物館長】 現在でもなるべく職員でできる教室、講座等を行っています。委託先の職員等も行っています。職員で工夫をしながらやっています。

【松田委員長】博物館については減額の見本ですね。本当にこの先が心配です。先ほど委員がおっしゃったように、知恵を出して工夫しながらやっていくということが、民間も含め生き残っていく手段だと思います。是非がんばっていただきたいと思います。

その他ご意見ご質問はありませんか。

ないようですので、次に東美濃ふれあいセンターからお願いします。

【松岡東美濃ふれあいセンター長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問ありませんか。

ないようですので続いて、議第2号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について、の3（地域の自主性及び自主性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）」、生涯学習課から説明をお願いします。

【田口生涯学習課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】法律が変わったので条例の整合性をはかったということですが、ご意見ご質問はございますか。

ないようですので、次に議第2号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について、の4（発達支援センター設置等に関する条例について）」、発達支援センターからお願いします。

【鈴木発達支援センター長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】以前から改正について聴いておりましたが、改正によって利用者が便利になるのか不便になるのか、どうでしょうか。

【鈴木発達支援センター所長】窓口が増えるということも言えますので、そういう点では不便になるかことも否定できませんが、その点を考え「つくしんぼ」というセンターに内包した相談支援を今回考えました。これが不都合であれば変更していこうとは思っています。

【松田委員長】法律の改正によって使いにくくならない運用をお願いします。

他にご意見ご質問ございましたらお願いします。

ないようですので、第2号議案「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、先ほど来皆さまからいただいた新図書館建設に係る部分については、意見を添えて上げていきたいと思いますがよろしいでしょうか。

異議がありませんでしたので、意見を付して回答させていただきます。

続きまして、日程第2議第3号「中津川市教育委員会附属機関の設置等に関する条例施行規則の一部改正について」、提案説明をお願いします。

【田口生涯学習課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】ご意見ご質問はありませんか。

【田島委員】この委員については、市民の声を聞く窓口でもあります。機能する委員会を進めていけるような人選をお願いしたいと思います。

【松田委員長】その他にご意見ご質問はありませんか。

ないようですので、議第3号「中津川市教育委員会附属機関の設置等に関する条例施行規則

の一部改正について」は承認とさせていただきます。

続きまして、議第4号「中津川市教員住宅管理規則の一部改正について」、提案説明をお願いします。

【今井教育企画課長】〔資料に基づき説明〕

【松田委員長】教員住宅も老朽化していますが、入居率はどうですか。

【今井教育企画課長】70%台です。

【横井委員】職員には教員住宅でなくても家賃補助があります。できるだけ民間施設の利用を進めるということで、また古い物件は売却したいところです。

【松田委員長】他にご意見ご質問はありませんか。

ないようですので、議第4号「中津川市教員住宅管理規則の一部改正について」は承認とさせていただきます。

これもちまして、平成24年第2回中津川市教育委員会を閉じさせていただきます。

〔閉 会〕